

イースター礼拝 2025年

熊本聖書フォーラム
福岡バイブルスタディ
久留米バイブルスタディ
みやまバイブルスタディ

1

イエス・キリストとは

イエス・・・ユダヤ人の男性の名、「主は救い」。
主とは天地万物の創造主なる神、「主は救い」とは人は
自分の力によらず、神によってのみ救われるという意味

キリスト・・・ギリシア語で「油注がれた者」。ヘブル
語では「メシア」。油は神の霊を象徴し、油注がれた者
とは、神の霊に従って統治するイスラエルの王を指す。

2

イエスは十字架に

紀元26年秋から3年半、イスラエル国内を巡って、キリストであることを示す数多くの奇跡を行った

イスラエルの指導者たちはイエスをキリストとは認めず、紀元30年4月7日、無実の罪でローマ総督に訴え、その日のうちに、イエスは十字架にかけられ、死んで墓に葬られた

3

イエスは三日目に復活した

単なる蘇生ではなく、二度と死ぬことのない体
復活から40日後、弟子たちが見ている中、天に上げられた

復活は、イエスがキリストであることの証明
イエスは永遠に生きる王であり、やがてこの地上に帰り、この地上に正義と平和をもたらしてくださるお方

4

死んでおしまい、では、ありません

健康も、富も、名誉も、死んだらおしまい。しかし、その人自身はおしまい、では、ない。人の霊魂は存在し続け、人の意識は死後も続く

問題は、死んだ後、霊魂が神のみもとに行けるかどうか。永遠のいのちとは、**神のもとに行ける霊魂の状態**をいう。今まで神を否定してきた自分の罪を認め、神に救いを求めるなら、永遠のいのちを受けることができる

5

信じる者も復活の体を受ける

イエスの十字架上の死は、全人類の罪の身代わり
このことを信じるならば、罪を赦され、永遠のいのちを受け取ることができる

永遠のいのちを受けた人は、死んでも、イエスが復活したのと同様、二度と死ぬことのない体をもって復活し、キリストの国に立つことが約束されている。
イエスの復活の体とはどういう体か？

6